

かんしや



9月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2020
Vol.182

子どもを笑顔にする魔法の手



おもちゃが治り、
たちまち笑顔に!

子どもの目は、おもちゃドクターの魔法の手に釘付け。
新型コロナウイルスの影響で休診が続いていた「いさはやおもちゃ病院」には、再開を心待ちにした子どもたちが、大切なおもちゃを手に次々と訪れています。

思いをつなぐおもちゃ

「いさはやおもちゃ病院」（深江衛代表）は、子どもたちに物を大切にする心と優しさを伝えるボランティア団体で、病院を再開した6月以降、毎月60件ほどの修理の依頼が来ています。

おもちゃ病院を訪れるのは子どもばかりではありません。お年寄りが思い出の詰まったおもちゃを持ってこられることも。

ドクターの手により蘇ったおもちゃは、おもちゃに関わった人の思いが込められ、より一層大切なものへと生まれ変わります。

子どもに笑顔届けたい

おもちゃが入院すると自然とドクターが集まり作戦会議が始まります。表情は輝き、まるで少年のよう。「この活動は知識よりも経験が何より大切。依頼者の思い出を壊さないよう、なんとしても治してあげたいという気持ちで修理しています。治ったおもちゃを手にした子どもの笑顔を見るのが本当に嬉しい」と深江さん。

「子どもたちが大人になってもこの病院のことも覚えてくれいたら嬉しいですね」と尋ねると、深江さんは笑顔で小さくうなずいていました。

	開院日 毎月第2水曜日 第4土曜日 (祝祭日はお休み)	場所 諫早市中央公民館 (諫早市民センター)	時間 午前10時 ～午後3時30分 (受付時間午後3時まで)	利用料 原則無料
--	---	-------------------------------------	--	--------------------

生活福祉資金（教育支援資金）のご案内

長崎県社会福祉協議会では経済的な理由により、高校、大学等への進学に不安を抱えている方を対象に、進学に必要な経費を貸し付けています。諫早市社会福祉協議会はその窓口となっています。

資金の種類	修学先	貸付上限額	償還期間	貸付利子
教育支援費 (授業料など)	高校・高専（高等課程）	月 35,000円	借入総額により変動 10年以内～ 20年以内	無利子
	高専（専門課程）	月 60,000円		
	短大・専修学校	月 65,000円		
	大学	月 65,000円		
就学支度費 (入学金など)	全て	500,000円		

相談から
貸付までの流れ

借入相談

民生委員との面談

申込書提出

審査

貸付決定

借用書提出

資金送金

貸付に
あたって

- ① 申込みから資金交付まで1カ月程度かかります。
- ② 他の奨学金、貸付制度の利用が優先です。
(長崎県育英会及び日本学生支援機構の奨学金、長崎県母子父子寡婦福祉資金等)

※その他の詳しい内容や条件等については、長崎県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

長崎県社会福祉協議会

検索

◎ 他の奨学金、貸付制度の例

奨学金・貸付制度		学校等				貸付基準等
		大学院	大学 短期大学 高等専門学校	専修学校	高等学校	
(独) 日本学生支援機構	給付型		○	○ (専門課程)		世帯収入、資産要件あり ※高専：4・5年次のみあり
	貸与型	○	○	○ (専門課程)		成績・所得基準あり
(一社) あしなが育英会		○	○	○ (専門課程)	○	親が病気で死亡又は著しい障害のある家庭 ※各種学校の貸付あり
(公財) 長崎県育英会			○	○ (専門課程) (高等課程)	○	成績・所得基準あり ※中等教育学校の後期課程、特別支援学校高等部あり
長崎県母子父子寡婦福祉資金		○	○	○ (専門課程) (高等課程)	○	ひとり親家庭等
諫早市奨学金			○	○	○	成績・所得基準あり

※貸付基準等詳細につきましては、奨学金・奨学制度のホームページをご覧ください。

ご寄付ありがとうございました

令和2年7月1日～令和2年7月31日受付分

次の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。
ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に
使わせていただきます。

香典返し

▼ 佐藤 キヌ子 様 (城見町) 【亡夫 幸太郎 様】

物品寄付

▼ 林 幸子 様 (目代町)

令和2年7月豪雨災害義援金を 受け付けています。

募金方法など詳細につきましては、日本赤十字社また長崎県共同募金会のホームページをご覧ください。

【被災（募集）地域】

福岡県、熊本県、大分県、佐賀県、鹿児島県、
島根県、岐阜県 ※日本赤十字社は長野県含める

また諫早市・諫早市社会福祉協議会は募金箱を
設置しています。

【募金箱設置場所】

- ・ 諫早市社会福祉会館
- ・ 地域福祉センター上山荘
- ・ 市役所本館、各支所、出張所

人と人がつながり、支え合うあたたかい地域

～多良見西地区社会福祉協議会～

多良見西地区社会福祉協議会（林田美津枝会長）は、諫早市の西の端に位置し、大村湾に面した海とみかん畑が広がる風光明媚な農村地帯で活動しています。ここでは、子育てを地域で見守り・支えることで、地域の子どもたちに重層的な切れ目のない支え合い活動をひろげています。

① 出会う～子育てサロン～

就学前の親子の居場所づくりとして、「子育てサロン・ぞうさん」を月1回開催し、毎回10組程の親子の参加があります。

ボランティアの方々は、「母親同士でゆっくりと過ごせるよう工夫しています。サロンでは、ほっと一息ついてゆっくり会話を楽しんで欲しい」と話されていました。

② ひろがる～ひとり暮らし高齢者の集い～

毎年9月の敬老の日に合わせ実施しているひとり暮らし高齢者の集い（ゆるっとなごもう会）では、ルンビニーこども園の園児たちが歌や踊りで参加し集いに花を添えます。同世代の子ども同士つながりだけではなく、高齢者の方々とふれあいの中で、子どもたちの成長を見守っています。



つながる

④ つながる～支え合うあたたかい地域

林田会長は子育て支援への取り組みについて、「多良見西地区は人の転入・転出が少なく、子どもの頃からの関係が大人になってからも、お互い助けたり、助けられたりと続いていきます。そのため、子どもの頃から地域の人々とのつながりを大切にもらえるよう、地域住民が一体となって子どもたちを見守り支える活動をしていきたい」と熱く語りました。



母親の話に耳を傾ける林田会長（写真左）

③ ひろまる～世代間交流事業～

世代間交流事業では、毎年3月に餅つきをしています。

子育てサロン参加者の他、その卒業生や祖父母、伊木力駐在所の署員、小学校の校長先生など幅広い世代の方が参加しています。子どもたちが様々な人とのつながりをひろげる貴重な機会となっています。

ボランティアの方々は、「子育てサロンに参加していた赤ちゃんが、数年後にはお兄ちゃんとなった元気な姿を見せるなど、子どもたちの成長を見るのが楽しみです」と、あたたかい眼差しで話されました。



餅つきにはたくさんの子どもたちが参加



「カトリックの愛と奉仕の精神」で人の心に優しさを広める活動をされている「社会福祉法人 聖家族会」。創立して59年を迎えた今も、変わらぬ思いで障害のある方々に寄り添い続けています。みさかえの園 総合発達医療福祉センター むつみの家 福田雅文 施設長に「誰もが暮らしやすい地域になるための取り組み」についてお話を伺いました。

すべての人が幸せであるように

長崎原爆投下後、「長崎市内にあふれた原爆孤児・戦災孤児を助きたい」との一念から始まった聖母の騎士修道女会が、最初の知的障害児施設を開設したのは昭和36年。設立者 故ミエチスラオ・ミロハナ神父さまが、すべての施設が神さまのみさかえ(栄光)を現すものとなるようにと願って「みさかえの園」と命名したものです。



まちづくりに必要なものは「人の優しさ」

地域には様々な障害がありながら、暮らしている人はたくさんいます。医療がなければ家庭で暮らすことが困難な方もいます。

人は人の支えなくして生きることはできません。みんなが支えあって初めて生きることはできます。誰もが安心して暮らせるまちづくり、地域づくりに協力していきたいと思えます。

子どもの成長を願って

医療の発展により、出生体重が500gに満たない赤ちゃんの命も救えるようになりました。その一方、自宅で医療的なケアが必要な子どもたちも増えてきています。ご家族の迷いや不安、喜びを共感し、地域で安心して生活できるようサポートしながら、子どもたちの成長を一緒に見守っていききたいと思えます。

地域と共に 地域の中で！

出合いを大切にし、楽しみ場の場、支え、支えられることを感じられる場所として、高来町泉地区にサテライトセンターを設置しています。ここでは、地域交流室としてホールを開放し、地域みなさんに利用していただいています。

いろいろなイベントも開催しています。まずは、遊びにきてみませんか。



社会福祉法人 聖家族会

みさかえの園サテライトセンター

デイスペースあん・グループホームりん・スマイルサポート
諫早市高来町泉196-1
TEL 32-2535



〈みさかえの園 聖家族会〉

むつみの家・あゆみの家・のぞみの家・第二めぐみの家・みさかえの園児童発達支援センター・あゆみの家通所ひばり・諫早こどもデイサービスわくわく広場・ワークスペースあん



社会福祉法人 聖家族会 みさかえの園

検索

～自分のために みんなのために～ 新型コロナウイルス感染予防の取り組み

マスクを着用
しましょう



うがいや
手洗いを
念入りにしましょう



こまめに
換気
しましょう



編集
発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

Facebookを開設しております♪最新情報を発信中!!



諫早市社会福祉協議会



9月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

無料専門相談

開設日	9月25日(金) 弁護士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報紙に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆さまから募集しています。